

TECMO

NINTENDO DS



「相棒ボタン」

「ひとつだけボタン」

「右京ビジョン」

物語進行！

右京と亀山が推理を組み立てる!!

容疑者を追及!

小さな情報を逃すな!!

オール実写! TVに忠実! 豪華キャスト!

サウンドとビジュアルで演出された「ノベルモード」を5話収録! ミニゲーム・用語集などの「おまけモード」も搭載!!

© テレビ朝日・東映 / © TECMO, LTD. 2009 NINTENDO DS・ニンテンドーDSは任天堂の登録商標です。 Trademarks registered in Japan. ディーエス/DSは任天堂の商標です。 ※画面は開発中のものです。

TECMO 〒102-8230 東京都千代田区九段北 4-1-34 TEL:03-3222-7645 / FAX:03-3222-7649
テクモ株式会社 【テクモインターネットスタジオ】 <http://www.tecmo.co.jp>

第43期 ビジネスレポート

2008/1/1～2008/12/31 (平成20年1月1日～平成20年12月31日)



© TECMO, LTD. Team NINJA 2008

Xbox 360 専用ソフト「NINJA GAIDEN 2」

TECMO
テクモ株式会社

Contents

株主の皆様へ	2
経営の方針	3
経営の基本方針	3
会社の対処すべき課題	4
経営統合に関して	5
営業の状況	7
ゲーム事業部門	7
マルチコンテンツ事業部門	9
SP 事業部門	11
ライツ事業部門	12
アミューズメント施設運営事業部門	12
業績の推移	13
財務諸表	15
会社の概況	22
株式の状況	25
テクモウェーブ株式会社の概況	27
主な沿革	29
最新トピックス	31

株主の皆様へ



代表取締役会長

柿原 康晴



代表取締役社長

阪口 一芳

株主の皆様には、ますますご清栄のことと、お喜び申し上げます。また、平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに第43期ビジネスレポートをお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当社グループは、ゲーム事業とSP事業におきまして、常にお客様の視点でコンテンツやサービスを提供し、卓越した技術力とお客様ニーズに応える提案力によって、お客様に支持されることを目指してまいりました。また、マルチコンテンツ事業では、オンラインゲームのサービスを日本国内だけでなく、アジア地域へと拡大しております。ライツ事業では、当社のオリジナルキャラクターの商品化を推し進めております。一方、アミューズメント施設運営事業におきましては、魅力的な店作りに努めてまいりました。

しかしながら、ゲーム事業及びアミューズメント施設運営事業におきまして、米国発の金融危機による景気の先行き不透明感から消費マインドが急速に冷え込み、市場環境が悪化し、計画未達となりました。さらにリーマン・ショックに端を発する世界経済同時不況による急激な円高に伴う約500百万円の為替差損の計上のほか、特別損失968百万

円を計上いたしました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高11,916百万円（前連結会計年度比131百万円減）、営業利益1,344百万円（同542百万円減）、経常利益953百万円（同1,021百万円減）、当期純損失237百万円（前期は991百万円の当期純利益）となりました。

昨今のゲーム業界を取り巻く市場環境の変化は、ハードウェアの高性能化、携帯型ゲーム機の飛躍的な普及など、お客様のニーズの多様化が進み、市場ニーズを的確に捉えた企画及び開発が要求されるとともに、グローバル化及びマルチプラットフォームへの対応を充実させることが、業界にとって重要な経営課題となっております。

このような状況の中、当社は、株式会社コーエーと平成21年4月1日をもって株式移転による完全親会社「コーエーテクモホールディングス株式会社」を設立し、経営統合をすることといたしました。

本経営統合により、両社の強みを相互に補完し、両社それぞれが保有する高い技術力やノウハウの共有により、海外市場における顧客基盤の拡大及びプレゼンスの向上、グローバルベースでの収益力拡大を実現すべく邁進してまいります。また、有能な社員の確保、社員が十分に能力を発揮できる安定した開発環境の整備を速やかに進め、個々の創造性の発揮と成長に向けた融和を実現し、両ブランドの一層の飛躍に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年3月

代表取締役会長 柿原 康晴

代表取締役社長 阪口 一芳

ノスタルジックの風

©2008 TECMO, LTD./RED

経営の方針

経営の基本方針

当社グループは、「**お客様第一主義**」の視点に立ち、卓越したアイデアと遊び心を織り交ぜた独創的なエンターテインメントの提案を行うことで、**世界中の人々の明るく、楽しく、豊かな暮らしの実現に貢献すること**を経営の基本理念としております。

また、今後大きな時代の節目を迎えるコンテンツ業界の中で、強固な地位を築くための変革を加速し、お客様や株主の皆様から期待と信頼を寄せられる企業として、**長期安定的な発展**を目指してまいります。その実現には右記の基本方針をもってあたります。

お客様の視点に立った高品質のコンテンツ・サービスの提供

常にお客様の視点でコンテンツやサービスを提供することを基本とし、コンテンツ制作の卓越した技術力とお客様ニーズに応える提案力により、お客様に支持される企業を目指してまいります。

市場変革に適合する事業モデルの構築

自己革新と創造に挑戦し、**市場変革に適合する事業モデルの構築**を行い、技術力と提案力で世界をリードする企業を目指してまいります。

キャッシュフロー重視の堅実な経営基盤

外部負債に頼ることのない強固な財務体質の構築を目指し、**キャッシュポジション重視の経営**によりタイムリーな新規事業投資、経営戦略の転換や不測の事態への的確な対応ができる資金を確保する財務基盤を維持強化してまいります。

企業価値を高める人材育成

創造力豊かで挑戦する勇気のある人材を育成してまいります。また、人間性を尊重し、風通しの良い魅力ある職場づくりを心がけてまいります。



会社の対処すべき課題

平成21年1月26日に開催した臨時株主総会において、当社及び株式会社コーエーは平成21年4月1日をもって株式移転により完全親会社「コーエーテクモホールディングス株式会社」を設立し、経営統合することが承認されました。

本経営統合の効果を最大限に発揮すべく、両社がこれまで独自に培ってまいりました強みを相互に補完し、両社それぞれが保有する高い技術力やゲーム開発におけるノウハウの共有により、海外市場における顧客基盤の拡大及びプレゼンスの向上、グローバルベースでの収益力拡大を実現すべく邁進してまいります。

また、当社の業容拡大には、開発タイトルの拡充を図ることが最重要課題であると考えております。そのため、右記を重要な取組テーマと位置づけ、今後も引き続き取り組んでまいります。

さらに、今後の当社が取り組まなければならない重要課題として、新作タイトルの開発についても積極的に取り組んでまいります。「DEAD OR ALIVE」「NINJA GAIDEN」に続く、ミリオンを狙える新たなタイトルをリリースすることが第一の使命であると認識しております。

プロデューサーの育成

若手の登用をすすめ、意欲と実力を持ったプロデューサーの育成を行っております。

各プラットフォームメーカーとの関係強化

各プラットフォームメーカーとの関係を深め、それぞれのハードの特性を生かしたゲーム開発を今後とも継続してまいります。

内製とアウトソーシングのバランスを取った開発体制の構築

開発タイトルの内容・特性を見極め、タイトルごとに最適と思われる開発体制を社内・社外問わず選択・構築し、タイトルラインナップの拡充を図ります。

市場特性に合わせた商品展開

国内市場、海外市場のそれぞれの特性に合わせ、グローバル戦略タイトルと日本国内戦略タイトルをバランスよくラインナップし、世界のエンターテインメント市場において、テクモブランドの存在感を高めてまいります。

経営統合に関して

当社は、株式会社コーエーと平成21年4月1日をもって株式移転による完全親会社「コーエーテクモホールディングス株式会社」を設立し、経営統合をすることといたしました。

本経営統合により、両社がこれまで独自に培ってまいりました強みを相互に補完し、両社それぞれが保有する高い技術力やゲーム開発におけるノウハウの共有により、海外市場における顧客基盤の拡大及びプレゼンスの向上、グローバルベースでの収益力拡大を実現すべく邁進してまいります。

経営統合の背景及び目的

経営統合の背景

- お客様ニーズの多様化、高度化によりコンテンツ創造力向上のニーズ拡大
- プラットフォーム多様化、グローバル化への対応を充実させることが急務
- 不透明な環境下でのさらなる飛躍に向けて、経営基盤、収益性、開発環境の強化が必要

経営統合の目的

- グローバルベースでより充実した経営基盤と大きな成長機会の獲得**
- 両社の強みの増幅、相互補完による事業成長
 - 開発効率、経営効率の向上による収益性拡大
 - 個々の創造性の発揮と成長に向けた融和を通じた両ブランドの一層の飛躍

株式会社コーエーの概要

商号 株式会社コーエー
設立年月日 昭和53年7月25日(1978年7月25日)
資本金 90億90百万円(2008年3月31日現在)
売上高 291億12百万円(2008年3月31日)
営業利益 66億36百万円(2008年3月31日)
経常利益 102億74百万円(2008年3月31日)
代表 代表取締役執行役員会長CEO 伊従 勝
代表取締役執行役員社長COO 松原 健二
所在地 神奈川県横浜市港北区箕輪町一丁目18番12号
従業員 1,213名(2008年9月30日現在)
事業内容 パーソナルコンピューター・家庭用ビデオゲーム機用ソフトウェアの企画・開発・販売、書籍及びCDの企画・制作・販売

新会社の概要

商号 コーエーテクモホールディングス株式会社
設立年月日 平成21年4月1日(2009年4月1日)
資本金 150億円
所在地 神奈川県横浜市港北区箕輪町一丁目18番12号
統合の方法 共同株式移転
上場取引所 東京証券取引所

新会社の経営目標

	コーエー 2008年3月期	テクモ 2007年12月期	2007年度 単純合算	2011年度 連結
売上高	291 億円	120 億円	411 億円	700 億円以上
営業利益	66 億円	18 億円	84 億円	160 億円以上
経常利益	102 億円	19 億円	121 億円	210 億円以上

※2007年度は各社連結本決算数値(1億円未満切り捨て)

新会社の経営理念・ビジョン

経営理念

創造と貢献
独創的なエンターテインメントにより世界中の人々の豊かな暮らしの実現に貢献する

ビジョン

世界No.1のエンターテインメント・コンテンツを創発する

新会社の経営戦略

新しいエンターテインメント・コンテンツの創造

- グループの企画開発力を結集し、新しい柱となるゲームを創造
- 開発リーダーを増強し、タイトルラインナップを拡充
- 各顧客層に向けた新タイトル創造、マルチプラットフォーム化により多様化するお客様ニーズへ対応

コンテンツのマルチユースの展開

- コンテンツを多様な領域へ展開し、コンテンツの持つ価値を最大化
- オンラインコミュニティを通じ、コンテンツサービス収益を拡大
- メディアミックス、コラボレーションを積極的に活用し、事業拡張及び新市場を開拓

グローバル化の推進

- 地域別タイトル戦略により顧客基盤を拡大し、世界におけるブランドを確立
- 海外拠点を育成・強化し、企画開発、販売、マーケティングの品質を向上
- 人材と経営のグローバル化を通じ、東西文化の融合を推進

経営資源配分の最適化

- グローバルベースの競争力向上と優位性強化を達成するための適切な経営資源配分
- 成長性、収益性、市場環境に応じたポートフォリオ設計と最適な事業体制の構築
- 新市場、新規事業への継続的なチャレンジ

営業の状況



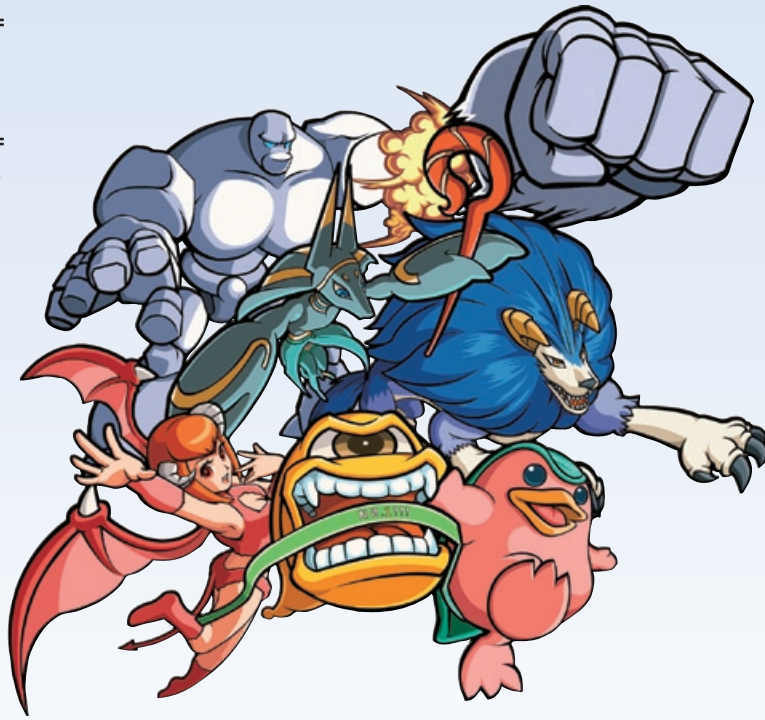
連結売上高5,313百万円 (前連結会計年度比 873百万円増)
連結営業利益1,054百万円 (同 206百万円増)

当部門においては、当連結会計年度に合計2,315千本（前連結会計年度比965千本増）のソフトを販売いたしました。地域別には、日本国内で562千本、米国市場で1,123千本、欧州その他市場で629千本となっております。

ニンテンドーDS向けソフト『NINJA GAIDEN Dragon Sword』、Xbox 360 向けソフト『NINJA GAIDEN 2』をそれぞれワールドワイドに発売し、『NINJA GAIDEN 2』につきましては、9月に全世界への累計出荷が100万本を突破いたしました。また、人気アドベンチャーゲーム「零」シリーズの最新作であるWii向けソフト『零～月蝕の仮面～』を、当社が開発し、任天堂株式会社がパブリッシャーとなる共同プロジェクトとして発売いたしました。

この他、日本国内市場向けに、ニンテンドーDS向けソフト『DS山村美紗サスペンス』『MonsterFarm DS2 甦る! マスターブリーダー伝説』『ノスタルジオの風』『DS西村京太郎サスペンス2』、Wii向けソフト『アルゴスの戦士マッスルインパクト』を、北米市場向けにニンテンドーDS向けソフト『TECMO BOWL: KICK OFF』を発売いたしました。

また前期に発売いたしましたプレイステーション3向けソフト『NINJA GAIDEN Σ』のリピート及びベスト版の販売も好調に推移いたしました。



©TECMO, LTD. Team NINJA 2008. Penelope by Anne Gutman and Georg Hallensleben / ©Gallimard Jeunesse 2008 / Licensed by Nippon Animation Co., Ltd. / ©うっかりベネロベ製作委員会
©2008 YamamuraMisa Office All Rights Reserved. ©TECMO,LTD.2008 ©RED
©2008 Kyotaro Nishimura. All rights reserved.

NINJA GAIDEN Dragon Sword

2008年3月20日発売 / "ニンテンドー DS"

超人的な力を持つ若き忍者・「リュウ・ハヤブサ」を操り、襲い掛かる敵の数々を打ち倒していく本格アクションゲームがDSに登場。DS本体を縦に持ち、ほぼすべてのアクションをタッチペンで操作します。敵をタッチペンでスライドすれば刀での攻撃、タッチすれば手裏剣攻撃。自由自在にリュウを操り、スピーディかつ爽快なバトルアクションをお楽しみいただけます。



親子で遊べるDS絵本 うっかりベネロベ

2008年4月24日発売 / "ニンテンドー DS"

大人気のコアラの女の子「ベネロベ」の世界を楽しめるDS絵本が登場です。画面をタッチすると地球儀が回ったり、ふうっと息を吹きかけるとお風呂の鏡がくもったり、楽しい仕掛けがいっぱい! 知育・情操要素を題材としたミニゲームも搭載しています。フルボイスの操作ナビゲートやプレイ時間を設定できる保護者モードの搭載で、はじめてのゲームにぴったりの一本です。



DS山村美紗サスペンス 舞妓小菊・記者キャサリン・葬儀屋石原明子 古部に舞う花三輪 京都殺人事件ファイル

2008年6月5日発売 / "ニンテンドー DS"

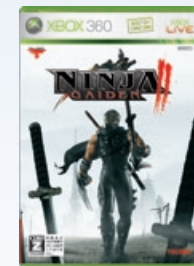
ミステリーの女王・山村美紗作品を代表する人気キャラクター、「小菊」「キャサリン」「石原明子」がそれぞれのパートナーとともに活躍する、サスペンスアドベンチャーゲーム。調査で「人物相関図」を完成させていくことにより、「愛憎に染まった人間模様」を存分に垣間見ることができます。本編の他に、京文化等の豆知識を学べる「雑学手帳」、京都を舞台とした「京都スタンプラリークイズ」を搭載。



NINJA GAIDEN 2

2008年6月5日発売 / "Xbox 360"

究極のアクションゲームとして全世界から絶大なる支持を得たミリオンセラータイトル「NINJA GAIDEN」の完全新作が、満を持してXbox 360に登場。邪神の復活をめぐる、「リュウ・ハヤブサ」の新たな死闘の幕があがります。Xbox 360の性能を最大限に活用した超美麗なグラフィックに、欠損表現などの過激な演出の追加。新武器や新敵など新しい要素も多数加わり、いまだかつてないバトルアクションが楽しめます。



MonsterFarm DS2 甦る! マスターブリーダー伝説

2008年8月7日発売 / "ニンテンドー DS"

ブリーダーとなり、モンスターを再生して育成するシミュレーションゲームの最新作です。らくがきしたり、しゃべったり、文字を書き込んだりすることで様々なモンスターが誕生します。モンスターを訓練で鍛えたら大会に出場し、上位のブリーダーランクを目指しましょう。立ち塞がるライバルたちとの戦い、謎の四天王の登場など、イベントも盛りたくさん。育ててバトルして、楽しい時間がはじまります。



ノスタルジオの風

2008年11月6日発売 / "ニンテンドー DS"

19世紀末の地球を舞台に、大空を駆け巡る大冒険RPG。プレイヤーは行方不明となった父親を探すため、少年「エディ」となり「飛空船」に乗って旅立ちます。ロンドン、ニューヨーク、ピラミッドなど実在の街や遺跡をモチーフにした世界や、空とダンジョンで異なる2種類のバトルシステムなど、新しくも懐かしい冒険の日々をお楽しみいただけます。



DS 西村京太郎サスペンス2 新探偵シリーズ 金沢・函館・極寒の峡谷 復讐の影

2008年11月13日発売 / "ニンテンドー DS"

ミステリー界の巨匠・西村京太郎氏が原案・監修をつとめる本格的サスペンスゲームの第2弾が登場! プレイヤーは私立探偵の「新 一新 (あらた いっしん)」となり、数々の事件の真相を明らかにしていきます。物語は一層厚みかつドラマチックに、システム面も遊びやすさをテーマにさらに進化。本編とは別に手軽に楽しめる短編推理問題集ももちろん搭載、問題数は100問以上へと大幅にボリュームアップしています。



アルゴスの戦士 マッスルインパクト

2008年12月11日発売 / "Wii"

古代ギリシャ・ローマを舞台にした壮大なアクションゲームが、装いも新たにWiiで登場。主人公である孤高の戦士「ゼーン」となり、伝説の神具「ディスカーマー」を駆使しながら「ディターン」と呼ばれる異形の者達との戦いに挑みます。メインとなる「ストーリーモード」に加え、Wiiリモコンならではの専用アクションが楽しめる新モード「マッスルモード」を搭載。





連結売上高 1,535百万円 (前連結会計年度比 8百万円減)

連結営業利益 502百万円 (同 107百万円減)

(1) オンラインゲーム

当部門においては、オンラインゲーム運営権利金を売上計上いたしました。3月には『モンスターファームオンライン』の正式サービスを開始いたしました。ゲーム内システム・サービスを向上させ、よりユーザーに満足いただけるサービスを提供するため、11月よりサービスを一時休止いたしました。サービス再開は、2009年の11月を予定して開発を進めております。

(2) モバイルコンテンツ

当部門においては、携帯電話向けサイトとして、人気番組「あいのり」を題材とした恋愛コミュニケーションネットワークゲーム『あいのり★ラブワゴン』（フジテレビ公式サイトにて配信中）を株式会社フジテレビジョンと共同で開発いたしました。また、著名作家・西村京太郎氏と山村美紗氏の本格サスペンスゲームを配信する『西村京太郎&山村美紗サスペンス』のサービスも開始いたしました。パチスロサイト『NET-FUN モバイル』がパチスロ機の射幸性を抑えた規制による市場の冷え込みに連動した会員減により計画未達となりました。

PC オンラインゲーム

DOA ONLINE

2009年サービス開始予定
運営：盛大（中国）

対戦格闘ゲームとして最高のビジュアルと魅力あるキャラクターにより、世界中で愛され続けているシリーズタイトル「DEAD OR ALIVE」に、オンラインゲームならではの要素を兼ね備えたシリーズ最新作。初心者、上級者を問わず、ワンクリックのみのシンプル操作で自分と同じ強さの対戦相手とオンライン上のマッチングができる「オフィシャルマッチ」モードでは、常に白熱した対戦が楽しめます。



BASTARD!! -ONLINE-

2009年サービス開始予定

発行部数 3,000 万部以上を誇る、超大人気コミックス、剣と魔法が支配する乱世を舞台にした「BASTARD!! -暗黒の破壊神-」をベースとした MMO RPG「BASTARD!! -ONLINE-」が登場。果てしない死闘を繰り広げた、魅力いっぱいのあの原作のキャラクターたちと共に闘うことが可能です。原作ファンの方にはもちろんのこと、それ以外の全てのお客様もお楽しみいただけます。



モンスターファームオンライン

2009年11月サービス開始予定 / 運営：株式会社ゲームポット

CDやDVDからモンスターが誕生する独自のシステムを搭載した大人気育成シミュレーションゲーム「モンスターファーム」シリーズがPCオンラインゲームとして登場。あなたの育て方次第で外見、体色、性格など、様々な成長を遂げ、世界に1匹のあなただけのモンスターを育てることができます。

※ 現在2009年11月サービス開始に向けてリニューアル中。



モバイルコンテンツ

あいのり★ラブワゴン

プレイヤーは自らの分身であるアバターを作成し、携帯電話ネットワークを通じて番組と同様に男女7人で「ラブワゴン」に「あいのり」します。プレイヤー達はゲーム内で世界各国を旅しながら数々のミッション、ミニゲーム、各国独特のイベントを協力してこなしていきます。コミュニケーション機能でお互いを知り合い、恋愛成就を目指します。見事カップルとなって帰国できるのか・・・「ラブワゴン」がすべてを見届けます。



西村京太郎&山村美紗サスペンス

西村京太郎氏の実原・監修による本格推理アドベンチャーゲームアプリ『西村京太郎サスペンス 新探偵シリーズ 京都・熱海・絶海の孤島 殺意の罭』、山村美紗氏の名作の数々をもとに、「推理ゲーム要素」と「サスペンスドラマ的な演出」を取り入れたノベルタイプのゲームアプリ『ゲームノベル』など、2人の著名ミステリー作家による本格サスペンスゲームを携帯電話でも楽しむことができます。



NET-FUNモバイル

ネットとテクモのコラボレーションから生まれた最強の携帯電話用パチスロサイト！大人気キャラクター Rio が登場する『リオパラダイス』から、『回胴合体 ゴーケンオーV』までハイクオリティなパチスロアプリが満載！待受画像や着信メロディなど、魅力的なデジタルコンテンツも盛りだくさんです！



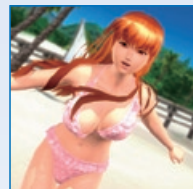
モンスターファームPOP2

携帯アプリ最強の 3D 育成 SLG『モンスターファームPOP2』。前作からパワーUPしたグラフィックとシステム、そして次々と立ち上がるライバルたちとのバトルを勝ち抜き、目指せカーニバル「三冠」制覇！！



DOAパラダイス♪

水着姿の DOA 女性キャラクターたちと、南国の楽園で至福の時間を過ごそう！お気に入りのあのコを応援して、あなたの力で彼女を人気 No.1 に!? 美麗な待受 Flash を手に入れて、あなたの携帯電話を飾ることもできますよ！



お宝クエストRPG

冒険者の養成学校を舞台に、学園に隠されたお宝を捜し求めて冒険を繰り広げるシミュレーションRPG。他のプレイヤーが育てたキャラクターを自分の仲間にして戦ったり、服装を自由にカスタマイズできるなど、楽しいやり込み要素も満載です！



©TECMO.LTD. ©Kazushi Hagiwara/SHUEISHA ©Published by Gamepot Inc.

©フジテレビジョン ©2008 Kyotaro Nishimura. All rights reserved. ©2008 YamamuraMisa Office All Rights Reserved. ©NET CORPORATION



SP事業部門

連結売上高 885百万円 (前連結会計年度比 488百万円減)

連結営業利益454百万円 (同 275百万円減)

当部門においては、前連結会計年度に引き続きパチンコ・パチスロ向けの液晶画面ソフトの受託開発事業に特化した事業戦略を展開してまいりました。

当連結会計年度では、パチンコ機液晶画面ソフト『CR 天空歌舞伎』『CR ミニスカポリス 2』、パチスロ機液晶画面ソフト『モグモグ風林火山』『アカネ 55』『回胴合体ゴーケンオー V』の5タイトルを発売いたしました。当連結会計年度に施行された規制緩和に伴う仕様変更への対応のため、今期発売を予定していた3タイトルが来期以降に延期となりました。

PC



スーパーブラックジャック 十字架 モグモグ風林火山 (777TOWN.net 向け)

株式会社サミーネットワークス
2008年4月～

サミーネットワーク社が運営する「777TOWN.net」にパチスロアプリとアバターを提供。ネット社製のパチスロ機『スーパーブラックジャック』『十字架』『モグモグ風林火山』の3機種を投入。アバターに関しては、人気を博している「Rio」を中心におなじみの人気キャラクターを次々と投入。

©Sammy NetWorks Co., Ltd. ©DAIICHI ©CIA ©NET Co., Ltd. ©2008 Okumura Yu-ki Co., Ltd.

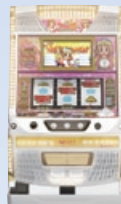


パチスロ

モグモグ風林火山

ネット株式会社 2008年4月

我らが武田モグ玄と、前作『真モグモグ風林火山』でデビューしたモグ提督が、それぞれの夢を求めて液晶狭しと大暴れ！豊富な演出パターンによる、奇想天外・荒唐無稽なストーリーを思う存分お楽しみあれ！！



パチスロ

アカネ55

ネット株式会社 2008年8月

2008年新基準対応の演出機能搭載！宇宙人に立ち向かうワールドパトロール隊の新米隊員「アカネ」が、7つステージで多彩なバトルを繰り広げるコミカル・アクション・スロット。



パチスロ

回胴合体 ゴーケンオーV

ネット株式会社 2008年11月

地球に忍び寄るティセツ帝国の魔の手！地球の危機を救うべく立ち上がったのが熱血高校に通う赤井 炎とその仲間たち！彼らは地球を守れるのか！？そして卒業は大丈夫か！？



パチンコ

天空歌舞伎

奥村遊機株式会社 2008年3月

大型20インチ液晶を搭載したグラフィックエンジンの限界を越える神々しいまでの映像美！邪悪な力によって天空の天岩戸に閉じ込められた天照を救出する為、歌舞伎役者が、敵・スサノヲに立ち向かっていく。



パチンコ

ミニスカポリス2

株式会社大一商会 2008年8月

2002年に発表された『CR ミニスカポリス』の第2弾ミニスカポリスならではのセクシーさを表現した『セク萌え』パチンコとして登場！ミニカー役物と連動した演出でユーザーを魅了します！



ライツ事業部門

連結売上高 118百万円 (前連結会計年度比 43百万円減)

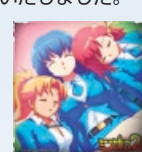
連結営業利益 36百万円 (同 35百万円減)

当部門においては、当社のオリジナルキャラクターの商品化を推進いたしました。当連結会計年度に発売を予定していた一部商品が来期以降に発売延期となりました。

キャラクターグッズ

今年もテコモオンラインショップ等にて、様々なキャラクターグッズを販売いたしました。

"Rio"、"DOA"のグッズの人気は依然と高く、また新たに「ミニスカポリス2」がラインナップに加まりました。



キャラクターフィギュア

水着を着替えることができる「Venus on the beach!」シリーズが好評を博しました。



テコモオンラインショップ
<http://www.tecmo.co.jp/shopindex.html>



アミューズメント施設運営事業部門

連結売上高4,063百万円 (前連結会計年度比 464百万円減)

連結営業利益△43百万円 (同 360百万円減)

当部門においては、売上改善を図るため機械投資を実施し、また景品原価率の管理徹底などコスト削減に取り組み、収益力強化を進めてまいりました。新規出店といたしましては、11月には埼玉県川口市に当社最大の営業面積となる川口店と、兵庫県西宮市に「ハローキティのドレミファ島」の第2号店である西宮店をそれぞれオープンいたしました。出店費用が下半期に集中したため、当連結会計年度の業績への寄与にはいたりませんでした。また、ガソリン価格の高騰により車での外出が手控えられ、当社が多く出店する郊外型ショッピングセンターの来店者が大きく減少したことに加え、食料品等生活関連商品の相次ぐ値上げなどで消費マインドが急速に冷え込んだことから、計画未達となりました。



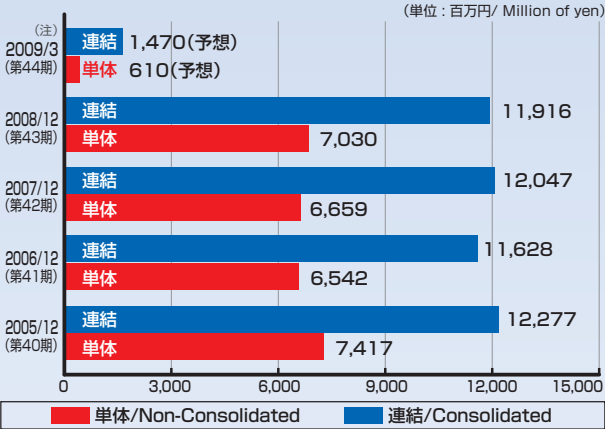
©'76, '88, '93, '99, '01, '09 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO.S9022001

業績の推移



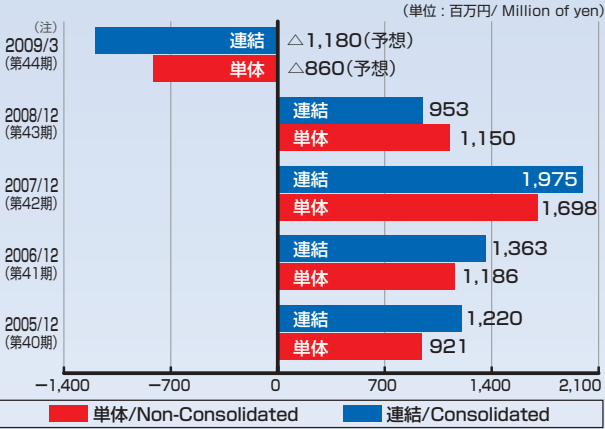
売上高

Net sales



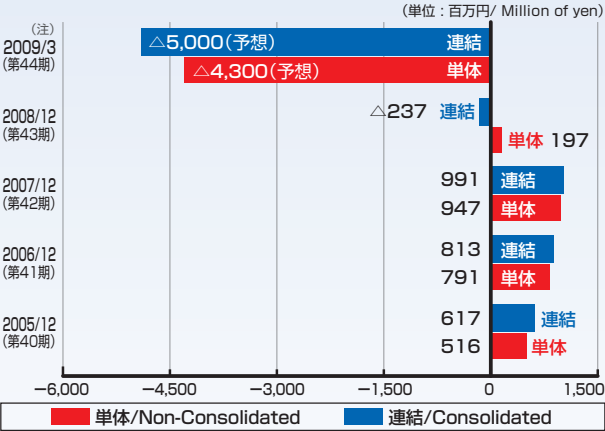
経常利益

Ordinary income



当期純利益

Net income



(注) 第44期(2009/3)より、決算期を12月から3月に変更しております。したがって、第44期は、2009年1月1日から2009年3月31日までの3ヶ月決算となります。

財務ハイライト

Financial Highlights

連結/Consolidated

(単位：百万円/ Million of yen)

回次	第40期	第41期	第42期	第43期 当期実績	第44期 予想
決算年月	2005/12	2006/12	2007/12	2008/12	2009/3 Plan
売上高 Net sales	12,277	11,628	12,047	11,916	1,470
営業利益 Operating income	850	1,223	1,886	1,344	△1,180
経常利益 Ordinary income	1,220	1,363	1,975	953	△1,180
当期純利益 Net income	617	813	991	△237	△5,000
1株当たり当期純利益 Net income per share	¥24.90	¥32.76	¥40.68	△¥9.96	△¥212.28
総資産 Total assets	26,106	25,839	25,620	22,842	—
純資産 Net assets	19,946	21,200	21,512	19,752	—
1株当たり純資産 Net assets per share	¥802.37	¥813.83	¥834.77	¥789.20	—

単体/Non-Consolidated

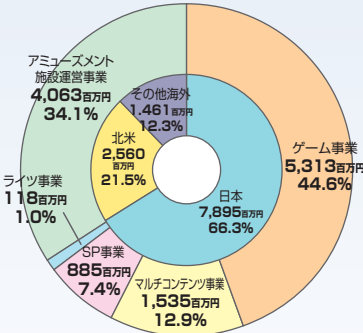
(単位：百万円/ Million of yen)

回次	第40期	第41期	第42期	第43期 当期実績	第44期 予想
決算年月	2005/12	2006/12	2007/12	2008/12	2009/3 Plan
売上高 Net sales	7,417	6,542	6,659	7,030	610
営業利益 Operating income	648	1,047	1,629	1,546	△870
経常利益 Ordinary income	921	1,186	1,698	1,150	△860
当期純利益 Net income	516	791	947	197	△4,300
1株当たり当期純利益 Net income per share	¥20.85	¥31.88	¥38.86	¥8.27	△¥182.57
総資産 Total assets	20,573	20,643	21,053	19,150	—
純資産 Net assets	17,980	17,995	18,233	17,078	—
1株当たり純資産 Net assets per share	¥723.28	¥732.79	¥751.27	¥723.87	—

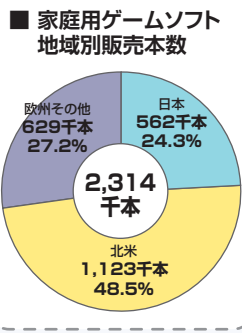
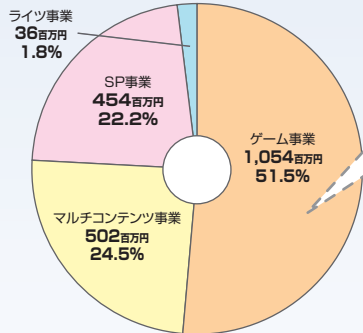
部門別売上高及び営業利益構成比 Net sales & Operating income by Divisions

連結/Consolidated

部門別売上高構成比
Net sales by Divisions



部門別営業利益構成比
Operating income by Divisions



- 部門別営業利益
- ゲーム事業 1,054百万円
 - マルチコンテンツ事業 502百万円
 - SP事業 454百万円
 - ライセンス事業 36百万円
 - アミューズメント施設運営事業 △43百万円

ゲーム事業 House-use software マルチコンテンツ事業 Online games SP事業 Commercial-use equipment & Software ライセンス事業 Rights アミューズメント施設運営事業 Amusement facilities

財務諸表



連結貸借対照表 (資産の部)

Consolidated Balance Sheets (Assets)

(単位：千円/ Thousand of yen)

期 別 科 目	第43期 2008/12/31	第42期 2007/12/31	比較増減 (△印減) Comparative increase or decrease (△denotes minus)	Subject
	金 額 Amount	金 額 Amount		
■ 資産の部				Assets
流動資産	17,245,466	20,254,141	△ 3,008,675	Current assets
現金及び預金	6,657,487	8,008,925		Cash and deposits
受取手形及び売掛金	2,082,081	2,073,186		Trade notes receivable / Trade accounts receivable
有価証券	3,435,706	6,002,431		Securities
たな卸資産	4,371,824	3,469,724		Inventories
繰延税金資産	102,669	245,981		Deferred tax assets
その他	606,276	461,183		Other current assets
貸倒引当金	△ 10,579	△ 7,291		Allowance for doubtful accounts
固定資産	5,596,643	5,366,839	229,804	Fixed assets
(有形固定資産)	(2,958,543)	(2,720,514)	(238,028)	(Tangible fixed assets)
建物及び構築物	1,792,895	1,688,532		Buildings / Structures
アミューズメント施設機器	798,998	847,619		Equipment for amusement facilities
工具器具備品	1,257,444	1,196,417		Tools, furniture and fixtures
土地	1,522,605	1,522,605		Land
その他	206,128	41,650		Other tangible fixed assets
減価償却累計額	△ 2,619,528	△ 2,576,311		Accumulated depreciation
(無形固定資産)	(114,638)	(119,787)	(△ 5,148)	(Intangible fixed assets)
(投資その他の資産)	(2,523,460)	(2,526,536)	(△ 3,076)	(Investments)
投資有価証券	157,198	413,363		Investments in securities
敷金保証金	2,050,796	1,905,683		Leasehold deposits
繰延税金資産	252,445	157,040		Deferred tax assets
再評価に係る繰延税金資産	1,332	1,332		Deferred tax assets related to revaluation
その他	62,076	49,495		Other investments
貸倒引当金	△ 389	△ 378		Allowance for doubtful accounts
資産合計	22,842,109	25,620,981	△ 2,778,871	Total assets

※連結子会社は、TECMO, INC. (米国現地法人)、テクモウェブ (株)、超ワールドサッカーネットコミュニケーションズ (株)、(株) スーパーブレインの 4 社であります。

連結貸借対照表 (負債・純資産の部)

Consolidated Balance Sheets (Liabilities・Net assets)

(単位：千円/ Thousand of yen)

期 別 科 目	第43期 2008/12/31	第42期 2007/12/31	比較増減 (△印減) Comparative increase or decrease (△denotes minus)	Subject
	金 額 Amount	金 額 Amount		
■ 負債の部				Liabilities
流動負債	2,815,948	3,773,520	△ 957,572	Current liabilities
支払手形及び買掛金	440,907	447,296		Trade notes payable / Trade accounts payable
一年以上返済予定長期借入金	160,000	160,000		Current portion of long-term borrowings
未払法人税等	73,675	502,160		Accrued income taxes
前受金	844,583	1,133,717		Advances received
賞与引当金	145,303	197,278		Reserve for bonuses
返品引当金	137,504	276,106		Reserve for loss on sales returns
設備関係支払手形	11,563	12,650		Other notes payable
その他	1,002,410	1,044,311		Other current liabilities
固定負債	273,870	334,875	△ 61,005	Long-term liabilities
長期借入金	65,000	225,000		Long-term borrowings
退職給付引当金	114,937	45,312		Reserve for retirement allowances
のれん	2,506	2,275		Negative goodwill
その他	91,426	62,287		Other long-term liabilities
負債合計	3,089,818	4,108,396	△ 1,018,577	Total liabilities
■ 純資産の部				Net assets
株主資本	18,710,124	20,297,266	△ 1,587,142	Shareholders' equity
資本金	5,823,150	5,823,150	—	Common stock
資本剰余金	6,698,409	6,699,019	△ 609	Capital surplus
利益剰余金	6,945,400	8,414,617	△ 1,469,216	Retained earnings
自己株式	△ 756,836	△ 639,520	△ 117,315	Treasury stock, at cost
評価・換算差額等	△ 121,952	△ 50,630	△ 71,321	Valuation and translation adjustments
その他有価証券評価差額金	2,091	22,624	△ 20,533	Unrealized gains (losses) on available-for-sale securities
土地再評価差額金	△ 1,942	△ 1,942	—	Revaluation excess of land
為替換算調整勘定	△ 122,100	△ 71,312	△ 50,787	Foreign currency translation adjustments
新株予約権	28,912	12,508	16,404	Subscription rights to shares
少数株主持分	1,135,205	1,253,440	△ 118,235	Minority interests
純資産合計	19,752,290	21,512,584	△ 1,760,294	Total net assets
負債純資産合計	22,842,109	25,620,981	△ 2,778,871	Total liabilities and net assets

単体貸借対照表（資産の部）Non-Consolidated Balance Sheets (Assets)

(単位：千円/ Thousand of yen)

期 別 科 目	第43期 2008/12/31	第42期 2007/12/31	比較増減(△印減) Comparative increase or decrease (△denotes minus)	Subject
	金 額 Amount	金 額 Amount		
■資産の部				Assets
流 動 資 産	15,491,742	17,520,390	△ 2,028,648	Current assets
現金及び預金	5,812,641	5,979,001		Cash and deposits
受取掛手形	5,486	8,588		Trade notes receivable
有価証券	2,132,377	2,829,553		Trade accounts receivable
仕掛品	3,200,000	5,000,000		Securities
貯蔵品	1,217,420	430,896		Finished goods
前払費用	2,813,622	2,955,637		Work in process
繰延税金資産	359	355		Supplies
未収の当金	28,545	68,206		Advance payments
貸倒引当金	32,331	33,947		Prepaid expenses
	134,471	182,891		Deferred tax assets
	69,168	4,450		Accounts receivable-other
	54,532	36,586		Other current assets
	△ 9,214	△ 9,725		Allowance for doubtful accounts
固 定 資 産	3,658,488	3,533,595	124,893	Fixed assets
(有形固定資産)	(1,716,846)	(1,771,778)	(△ 54,931)	(Tangible fixed assets)
建築物	679,952	713,511		Buildings
運搬具	18,570	20,733		Structures
器具備品	2,433	4,433		Vehicles
土地	182,997	200,207		Tools, furniture and fixtures
	832,892	832,892		Land
(無形固定資産)	(95,956)	(89,261)	(6,695)	(Intangible fixed assets)
借地権	5,596	5,596		Leasehold
商標	66	166		Trademark rights
ソフトウェア	84,749	77,782		Software
電話加入権	5,073	5,073		Telephone subscription rights
水道施設利用権	470	642		Water supply utility rights
(投資その他の資産)	(1,845,686)	(1,672,556)	(173,130)	(Investments)
投資有価証券	154,631	410,346		Investments in securities
関係会社株	660,001	660,001		Investments in subsidiaries
関係会社長期貸付金	620,000	270,000		Long-term loans receivable from subsidiaries and affiliates
長期前払費用	—	793		Long-term prepaid expenses
繰延税金資産	251,950	150,467		Deferred tax assets
再評価に係る繰延税金資産	1,332	1,332		Deferred tax assets related to revaluation
保険積立金	—	25,054		Refundable insurance premium
その他の貸倒引当金	159,641	155,576		Other investments
	△ 1,871	△ 1,015		Allowance for doubtful accounts
資 産 合 計	19,150,231	21,053,986	△ 1,903,755	Total assets

単体貸借対照表（負債・純資産の部）Non-Consolidated Balance Sheets (Liabilities・Net assets)

(単位：千円/ Thousand of yen)

期 別 科 目	第43期 2008/12/31	第42期 2007/12/31	比較増減(△印減) Comparative increase or decrease (△denotes minus)	Subject
	金 額 Amount	金 額 Amount		
■負債の部				Liabilities
流 動 負 債	1,966,824	2,789,166	△ 822,342	Current liabilities
支払手形	134,360	13,687		Trade notes payable
買掛金	104,779	176,698		Trade accounts payable
未払金	496,466	521,318		Other accounts payable
未払費用	67,314	50,903		Accrued expenses
前払法人税等	43,055	425,195		Accrued income taxes
前受り金	844,567	1,133,686		Advances received
前取り金	58,039	60,995		Deposits received
前当金	83	161		Unearned revenue
賞与引当金	131,718	176,056		Reserve for bonuses
返品引当金	60,589	176,811		Reserve for loss on sales returns
設備関係支払手形	2,099	12,650		Other notes payable
その他	23,750	41,001		Other current liabilities
固 定 負 債	105,004	30,875	74,129	Long-term liabilities
退職給付引当金	105,004	30,875		Reserve for retirement allowances
負 債 合 計	2,071,828	2,820,041	△ 748,212	Total liabilities
■純資産の部				Net assets
株 主 資 本	17,049,013	18,200,936	△ 1,151,922	Shareholders' equity
資本金	5,823,150	5,823,150	—	Common stock
資本剰余金	6,698,409	6,699,019	△ 609	Capital surplus
資本準備金	6,698,409	6,698,409		Additional paid-in capital
その他資本剰余金	—	609		Other capital surpluses
利益剰余金	5,284,289	6,318,286	△ 1,033,997	Retained earnings
利益準備金	372,000	372,000		Legal reserve
その他利益剰余金	4,912,289	5,946,286		Other retained earnings
別途積立金	2,300,000	2,300,000		Special reserve
繰越利益剰余金	2,612,289	3,646,286		Retained earnings brought forward
自己株式	△ 756,836	△ 639,520	△ 117,315	Treasury stock, at cost
評 価 ・ 換 算 差 額 等	476	20,500	△ 20,023	Valuation and translation adjustments
その他有価証券評価差額金	2,418	22,442	△ 20,023	Unrealized gains (losses) on available-for-sale securities
土地再評価差額金	△ 1,942	△ 1,942	—	Unrealized losses on revaluation of land
新 株 予 約 権	28,912	12,508	16,404	Subscription rights to shares
純 資 産 合 計	17,078,402	18,233,944	△ 1,155,542	Total net assets
負債純資産合計	19,150,231	21,053,986	△ 1,903,755	Total liabilities and net assets

連結損益計算書

Consolidated Statements of income

(単位：千円/ Thousand of yen)

期 別 科 目	第43期	第42期	比較増減(△印減) Comparative increase or decrease (△denotes minus)	Subject
	2008/1/1～2008/12/31	2007/1/1～2007/12/31		
	金 額 Amount	金 額 Amount		
売上高 売上原価	11,916,830 7,810,667	12,047,903 7,251,868		Net sales Cost of sales
売上総利益	4,106,162	4,796,035	△ 689,872	Gross income
販売費及び一般管理費	2,761,903	2,909,345		Selling,general and administrative expenses
営業利益	1,344,258	1,886,689	△ 542,431	Operating income
営業外収益	123,911	179,283	△ 55,371	Non-operating revenues
受取利息 受取配当金 受取賃借料 その他の収益	87,894 1,149 5,914 1,455	152,175 966 5,602 —		Interest income Dividends received Rents received Amortization of negative goodwill Other non-operating revenues
営業外費用	514,412	90,279	424,132	Non-operating expenses
支払手数料 卸資産評価損 支払手数料 組合当金繰入 貸倒引当金繰入 その他の費用	3,428 4,578 2,370 9,330 26 493,597 1,080	6,953 2,101 6,394 2,708 — 70,472 1,651		Interest expenses Loss on valuation of inventories Commission paid Loss on partnership equity Provision of allowance for doubtful accounts Foreign exchange losses Other non-operating expenses
経常利益	953,757	1,975,693	△ 1,021,935	Ordinary income
特別利益	1,787	38,555	△ 36,767	Extraordinary income
固定資産売却益 投資有価証券売却益 役員退職慰労引当金戻入益 過年度給与手当戻入益	1,787 — — —	5,396 3,999 23,500 5,659		Gain on sale of fixed assets Gain on sale of investment securities Reversal of reserve for directors' retirement benefits Gain on reversal of salaries for prior periods
特別損失	968,400	149,166	819,233	Extraordinary losses
固定資産売却損 固定資産評価損 投資有価証券評価損 減損 過年度給与手当等 過年度退職引当金 退職給付積立不足償却額 未償却開発費用 統一ス解約	86,142 1,135 100 205,223 45,343 239,833 52,200 85,689 77,008 115,661 60,062	81,997 3,088 597 42,404 — — — — — — 21,079		Loss on disposal of fixed assets Loss on sale of fixed assets Loss on valuation of noncurrent assets Loss on appraisal of investment securities Impairment loss Prior year salary and allowance Severance expense Retirement obligation expense Unamortized research and development expense Merging expense Loss on cancel of lease contracts
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失	△ 12,856	1,865,081	△ 1,877,937	Income before income taxes / Loss before income taxes
法人税、住民税及び事業税	271,856	607,748		Corporate,residential and enterprise taxes
過年度法人税、住民税及び事業税	—	109,702		Income taxes for prior periods
法人税等調整額	61,853	99,146		Deferred income tax
少数株主利益又は少数株主損失	△ 108,708	56,796		Minority interests /
当期純利益又は当期純損失	△ 237,857	991,687	△ 1,229,545	Net income / Net loss

単体損益計算書

Non-Consolidated Statements of income

(単位：千円/ Thousand of yen)

期 別 科 目	第43期	第42期	比較増減(△印減) Comparative increase or decrease (△denotes minus)	Subject
	2008/1/1～2008/12/31	2007/1/1～2007/12/31		
	金 額 Amount	金 額 Amount		
売上高 売上原価	7,030,370 3,944,580	6,659,351 3,507,846		Net sales Cost of sales
売上総利益	3,085,790	3,151,504	△ 65,714	Gross income
販売費及び一般管理費	1,539,471	1,522,264		Selling,general and administrative expenses
営業利益	1,546,318	1,629,240	△ 82,921	Operating income
営業外収益	127,126	168,538	△ 41,412	Non-operating revenues
受取利息 有価証券利息 受取配当金 受取賃借料 その他の収益	43,827 33,628 1,034 48,607 8,219	77,722 25,436 856 47,661 8,669		Interest income Interest on securities Dividends received Rents received Other non-operating revenues
営業外費用	523,320	99,053	424,267	Non-operating expenses
支払手数料 為替差損 組合持分損 貸倒引当金繰入額	2,370 510,752 9,330 866	1,222 94,786 2,708 335		New share issuance expenses Commission paid Loss on partnership equity Provision of allowance for doubtful accounts
経常利益	1,150,124	1,698,726	△ 548,601	Ordinary income
特別利益	—	29,159	△ 29,159	Extraordinary income
役員退職慰労引当金戻入益 過年度給与手当戻入益	— —	23,500 5,659		Reversal of reserve for directors' retirement benefits Gain on reversal of salaries for prior periods
特別損失	776,920	73,993	702,926	Extraordinary losses
固定資産売却損 固定資産評価損 投資有価証券評価損 減損 過年度給与手当等 過年度退職引当金 退職給付積立不足償却額 未償却開発費用 統一ス解約	1,195 107 205,223 45,343 239,833 52,200 85,689 77,008 115,661	28,862 2,726 42,404 — — — — — —		Loss on disposal of fixed assets Loss on sale of fixed assets Loss on appraisal of investment securities Impairment loss Prior year salary and allowance Severance expense Retirement obligation expense Unamortized research & development expense Merging expense
税引前当期純利益	373,204	1,653,891	△ 1,280,687	Income before income taxes
法人税、住民税及び事業税	215,168	495,375		Corporate,residential and enterprise taxes
過年度法人税、住民税及び事業税	—	109,702		Income taxes for prior periods
法人税等調整額	△ 39,326	101,528		Deferred income tax
当期純利益	197,361	947,285	△ 749,923	Net income

連結株主資本等変動計算書 Consolidated Statement of changes in shareholders' equity

(単位：千円/ Thousand of yen)

	株主資本 Shareholders' equity					評価・換算差額等 Valuation and translation adjustments				新株予約権 Subscription rights to shares	少数株主持分 Minority interests in consolidated subsidiaries	純資産合計 Total net assets	
	資本金 Common stock	資本剰余金 Additional paid-in capital	利益剰余金 Retained earnings	自己株式 Treasury stock	合計 Total	その他有価証券 評価差額金 Unrealized gain on available-for-sale securities	土地再評価 差額金 Land revaluation difference	為替換算 調整勘定 Foreign currency translation adjustments	合計 Total				
平成19年12月31日 残高	5,823,150	6,699,019	8,414,617	△ 639,520	20,297,266	22,624	△ 1,942	△ 71,312	△ 50,630	12,508	1,253,440	21,512,584	Balance as of December 31, 2007
当連結会計年度中の変動額													Changes of items during the period
剰余金の配当			△ 606,355		△ 606,355							△ 606,355	Dividends from surplus
当期純損失			△ 237,857		△ 237,857							△ 237,857	Net loss
自己株式の取得				△ 743,125	△ 743,125							△ 743,125	Purchases of treasury stock
自己株式の処分		△ 54		250	196							196	Disposal of treasury stock
自己株式の消却		△ 618	△ 624,940	625,559	-							-	Retirement of treasury stock
自己株式処分差損の振替		63	△ 63		-							-	Loss of disposal of treasury stock
株主資本以外の項目の 当連結会計年度中の変動額(純額)						△ 20,533	-	△ 50,787	△ 71,321	16,404	△ 118,235	△ 173,152	Changes of items during the period except shareholders' equity
当連結会計年度中の変動額合計	-	△ 609	△ 1,469,216	△ 117,315	△ 1,587,142	△ 20,533	-	△ 50,787	△ 71,321	16,404	△ 118,235	△ 1,760,294	Total changes of items during the period
平成20年12月31日 残高	5,823,150	6,699,409	6,945,400	△ 756,836	18,710,124	2,091	△ 1,942	△ 122,100	△ 121,952	28,912	1,135,205	19,752,290	Balance as of December 31, 2008

株主資本等変動計算書 Statement of changes in shareholders' equity

(単位：千円/ Thousand of yen)

	株 主 資 本 Shareholders' equity								評価・換算差額等 Valuation and translation adjustments				新株予約権 Subscription rights to shares	純資産合計 Total net assets			
	資本金 Common stock	資本剰余金 Additional paid-in capital		利益剰余金 Retained earnings			自己株式 Treasury stock	合 計 Total	その他 有価証券 評価差額金 Unrealized gain on available-for-sale securities	土地再評価 差額金 Land revaluation difference	合 計 Total						
		資本準備金 Capital reserve	その他資本剰余金 Other Additional paid-in capital 自己株式処分差損 Gain on disposal of treasury stock	資本剰余金 合計 Total additional paid-in capital	利益準備金 Legal reserve	その他利益剰余金 Other retained earnings 別途積立金 Contingent reserve						利益剰余金 合計 Total retained earnings					
平成19年12月31日 残高	5,823,150	6,698,409		609	6,699,019	372,000	2,300,000	3,646,286	6,318,286	△ 639,520	18,200,936	22,442	△ 1,942	20,500	12,508	18,233,944	Balance as of December 31, 2007
当事業年度中の変動額																	Changes of items during the period
剰余金の配当								△ 606,355	△ 606,355		△ 606,355					△ 606,355	Dividends from surplus
当期純利益								197,361	197,361		197,361					197,361	Net income
自己株式の取得										△ 743,125	△ 743,125					△ 743,125	Purchases of treasury stock
自己株式の処分				△ 54	△ 54					250	196					196	Disposal of treasury stock
自己株式の消却				△ 618	△ 618			△ 624,940	△ 624,940	625,559	—					—	Retirement of treasury stock
自己株式処分差損の振替				63	63			△ 63	△ 63		—					—	Loss of disposal of treasury stock
株主資本以外の項目の 当事業年度中の変動額(純額)												△ 20,023	—	△ 20,023	16,404	△ 3,619	Changes of items during the period except shareholders' equity
当事業年度中の変動額合計	—	—		△ 609	△ 609	—	—	△ 1,033,997	△ 1,033,997	△ 117,315	△ 1,151,922	△ 20,023	—	△ 20,023	16,404	△ 1,155,542	Total changes of items during the period
平成20年12月31日 残高	5,823,150	6,698,409	—	6,698,409	372,000	2,300,000	2,612,289	5,284,289	△ 756,836	17,049,013	2,418	△ 1,942	476	28,912	17,078,402	Balance as of December 31, 2008	

会社の概況

会社概要

商号 テクモ株式会社

設立年月日 昭和42年7月31日(1967年7月31日)

資本金 58億2,315万円

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで(注)

従業員 289名

※従業員数には、契約社員 46 名、臨時社員 3 名は含んでおりません。

平均年齢 33.2歳

(注) なお、コーエーテクモホールディングス株式会社の設立により、事業年度を「1月1日から12月31日まで」から変更いたしました。つきましては、第44期の事業年度は、「平成21年1月1日から平成21年3月31日まで」の変則決算となります。

主要な事業内容

- ★ 家庭用コンピューターゲームソフトの企画・開発・研究及び販売
- ★ オンラインゲーム及び携帯端末向けコンテンツの企画・開発・研究及び販売
- ★ パチンコ・パチスロ向け液晶画面ソフトの企画・開発・研究及び販売
- ★ キャラクター商品の企画及び販売並びにキャラクター・コンテンツビジネスに係る権利管理事業

主要な営業所

平成21年3月25日現在

名称	所在地	電話番号
本店	東京都千代田区九段北四丁目1番34号	—
飛米九段北ビル(本社)	東京都千代田区九段北四丁目1番3号飛米九段北ビル7階	03-3222-7645
JPRビルオフィス	東京都千代田区九段南四丁目7番15号JPR市ヶ谷ビル6階	—
麹町オフィス	東京都千代田区九段南三丁目3番6号麹町ビル4階	—
日本ビルオフィス	東京都千代田区九段北四丁目1番3号日本ビルディング九段別館3階4階	—
番町ボンビアンビルオフィス	東京都千代田区四番町8番19番町ボンビアンビル5階	—
四番町進興ビルオフィス	東京都千代田区四番町8番14号四番町進興ビル2階	—

企業結合の状況

重要な子会社の状況

会社名 (所在地)	資本金	当社の 議決権比率	主要事業内容
■ TECMO,INC. (23001 Hawthorne Blvd., Suite 205 Torrance, California 90505 U.S.A.)	4,020千米ドル	100%	北米大陸における家庭用 コンピューターゲームソフトの企画・開発・販売
■ テクモウェア(株) (東京都千代田区九段北 四丁目1番3号 日本ビルディング九段別館10階)	1,150百万円	60%	アミューズメント施設の企画・開発・運営
■ 超ワールドサッカーネット コミュニケーションズ(株) (注1) (東京都豊島区東池袋 三丁目4番3号)	244百万円	- (注2)	Webシステム／携帯コンテンツの開発を軸とした、 デジタルコンテンツサービスの企画・開発・運用

(注1) 今後はサッカー分野の枠を越えた事業範囲の拡大を期して、平成21年4月1日にCWS Brains株式会社に社名を変更します。

(注2) 超ワールドサッカーネットコミュニケーションズ(株)は、当社連結子会社のテクモウェア(株)が96.5%の議決権を保有しております。

取締役

平成 21 年 3 月 25 日現在

役名及び職名 氏 名 (生年月日)	略 歴
代表取締役会長 柿 原 康 晴 (昭和45年12月30日)	平成 11 年 5 月 獨協医科大学附属病院第2外科臨床研修医として勤務
	平成 12 年 10 月 (財)癌研究会附属病院臨床研修医として勤務
	平成 13 年 5 月 獨協医科大学附属病院第2外科学内助手として勤務
	平成 13 年 6 月 当社監査役就任
	平成 16 年 6 月 当社非常勤取締役就任
	平成 18 年 3 月 当社非常勤取締役退任
	テクモウェーブ(株)非常勤取締役就任(現任)
	平成 18 年 7 月 当社経営委員会委員長就任
	平成 19 年 3 月 当社代表取締役会長就任
	平成 20 年 9 月 当社代表取締役会長兼社長就任
	平成 21 年 1 月 当社代表取締役会長就任
代表取締役社長 阪 口 一 芳 (昭和33年2月20日)	昭和 55 年 4 月 野村證券(株)入社
	平成 10 年 12 月 富士証券(株)(現 みずほ証券(株))入社
	平成 15 年 3 月 テクモウェーブ(株)入社 取締役就任
	平成 15 年 6 月 当社取締役就任
	平成 16 年 6 月 当社常務取締役就任
	テクモウェーブ(株)常務取締役就任
	平成 17 年 4 月 テクモウェーブ(株)代表取締役専務就任
	平成 18 年 1 月 テクモウェーブ(株)代表取締役社長就任(現任)
取締役 人 事 部 長 原 毅 (昭和36年4月30日)	平成 20 年 11 月 当社常務執行役員就任
	平成 21 年 1 月 当社代表取締役社長就任
	昭和 61 年 4 月 京セラ(株)入社
	平成 3 年 7 月 当社入社
	平成 14 年 4 月 テクモウェーブ(株)入社
	平成 17 年 5 月 テクモウェーブ(株)管理部長
	平成 18 年 1 月 テクモウェーブ(株)執行役員管理部長就任
	平成 19 年 3 月 テクモウェーブ(株)取締役管理部長就任(現任)
非常勤取締役 柿 原 孝 典 (昭和44年2月14日)	平成 20 年 8 月 当社執行役員人事部長就任
	平成 21 年 3 月 当社取締役人事部長就任
	平成 13 年 5 月 順天堂大学医学部附属順天堂医院放射線科勤務(現任)
	平成 18 年 3 月 当社非常勤取締役就任

監査役

平成 21 年 3 月 25 日現在

役名及び職名 氏 名 (生年月日)	略 歴
常勤監査役 石 村 曜 (昭和20年1月1日)	昭和 42 年 4 月 (株)住友銀行(現(株)三井住友銀行)入行
	平成 9 年 5 月 当社入社 経営企画室長就任
	平成 10 年 6 月 当社取締役就任
	テクモウェーブ(株)取締役就任
	平成 18 年 3 月 当社常務執行役員社長室長就任
監 査 役 玉 澤 健 児 (昭和24年11月20日)	平成 19 年 3 月 当社常勤監査役就任
	テクモウェーブ(株)監査役就任
	昭和 48 年 4 月 東京国税局入局
	昭和 59 年 8 月 監査法人サンフ東京丸の内事務所(現監査法人トーマツ)入所
	平成 2 年 4 月 デロイトトウシュートマツ勝島敏明税理士事務所に転籍
監 査 役 山 本 勝 (昭和19年3月12日)	平成 13 年 9 月 玉澤健児税理士事務所開設(現任)
	平成 16 年 6 月 当社監査役就任
	平成 12 年 7 月 甲府税務署長就任
	平成 14 年 7 月 京橋税務署長就任
	平成 15 年 8 月 山本勝税理士事務所開設(現任)
	平成 17 年 7 月 当社監査役就任

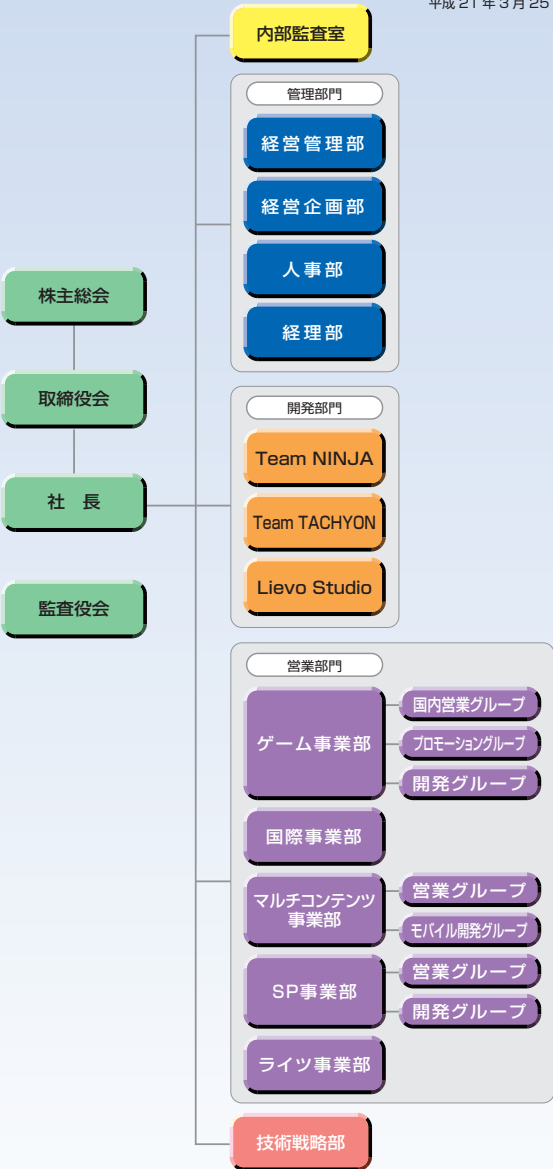
執行役員

平成 21 年 3 月 25 日現在

役名及び職名 氏 名 (生年月日)	略 歴
執行役員 SP事業部門・ ライツ事業部門統括 原 尾 宏 次 (昭和41年6月15日)	平成 元 年 4 月 当社入社
	平成 18 年 1 月 当社執行役員クリエイティブ事業部長就任
	平成 18 年 2 月 当社執行役員ハイシナジープロダクション本部長就任
	平成 19 年 6 月 当社執行役員マルチコンテンツプロダクション本部長就任
	平成 20 年 3 月 当社執行役員SP事業部長兼ライツ事業部長就任
	平成 20 年 5 月 当社執行役員SP事業部門・ライツ事業部門統括就任
執行役員 国際事業部長 尾 川 和 宏 (昭和27年2月24日)	昭和 50 年 4 月 (株)住友銀行(現(株)三井住友銀行)入行
	平成 14 年 4 月 (株)アシェット婦人画報社入社
	平成 17 年 11 月 当社入社
	平成 18 年 2 月 当社経営企画部長就任
	平成 19 年 2 月 当社執行役員経営企画部長就任
	平成 19 年 3 月 当社執行役員経営企画部長兼社長室長就任
	平成 19 年 6 月 当社執行役員経営企画部長就任
	平成 19 年 7 月 当社執行役員国際事業部長就任
執行役員 ゲーム事業部長 阿 久 津 透 (昭和38年5月24日)	昭和 61 年 4 月 (株)大阪有線放送社(現(株)USEN)入社
	平成 6 年 2 月 当社入社
	平成 18 年 2 月 当社販売事業部長就任
	平成 20 年 9 月 当社執行役員ゲーム事業部長就任
執行役員 ゲーム事業部門統括 (開発担当) 兼 技術戦略部長 猪 瀬 祥 希 (昭和41年12月30日)	昭和 57 年 3 月 当社入社
	平成 18 年 2 月 テクモウェーブ(株)執行役員 デジタルプロダクツ事業部長就任
	平成 20 年 7 月 当社技術戦略部長就任
	平成 20 年 9 月 当社執行役員ゲーム事業部門統括(開発担当) 兼 技術戦略部長就任

組織図

平成 21 年 3 月 25 日現在

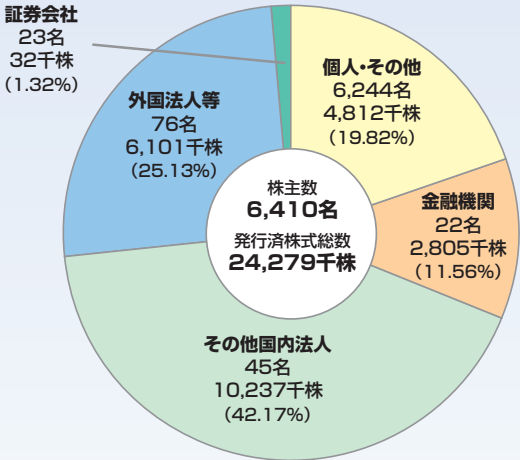


株式の状況

【発行可能株式総数】 30,000,000 株
【発行済株式の総数】 24,279,316 株
（前期末比 600,000 株減）（注）
【資本金】 58 億 2,315 万円
【株主数】 6,410 名（前期末比 17 名増）
（注）平成 20 年 6 月 26 日に自己株式 600,000 株を消却しました。

所有者別状況

※千株未満切捨て 平成 20 年 12 月 31 日現在



大株主

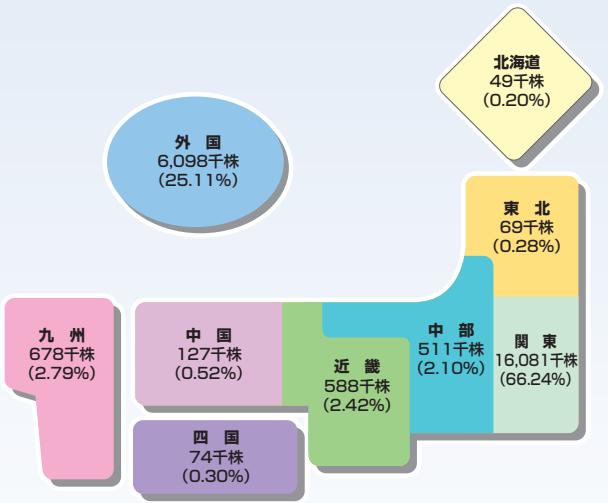
平成 20 年 12 月 31 日現在

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
環 境 科 学 株 式 会 社	7,225,540株	30.68%
7-ルビートラストコーポレーション・スティーブ・エルムレー	4,255,100	18.07
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	579,500	2.46
ジェー・エル・ピー・パブリック・ユー・エス・ベジソン・ドゥー・ジャステク 380052	518,600	2.20
財団法人柿原科学技術研究財団	500,000	2.12
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	477,100	2.03
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	468,300	1.99
株 式 会 社 三 井 住 友 銀 行	468,000	1.99
株 式 会 社 三 菱 東 京 U F J 銀 行	468,000	1.99
前 田 建 設 工 業 株 式 会 社	468,000	1.99

※出資比率は自己株式（726,059株）を控除して計算しております。

地域別状況

※千株未満切捨て 平成 20 年 12 月 31 日現在



株式移転に伴う株式事務のご案内

当社は平成 21 年 1 月 26 日（月曜日）開催の臨時株主総会にて、平成 21 年 4 月 1 日（水曜日）をもって、株式会社コーエーと共同して株式移転の方法で完全親会社「コーエーテクモホールディングス株式会社」を設立し、その完全子会社になることが決議されました。つきましては、平成 21 年 3 月 31 日（火曜日）最終の当社の株主名簿に記録された株主に対し、ご所有の当社株式 1 株につき、コーエーテクモホールディングス株式会社の株式 0.9 株の割合をもって割当交付申し上げます。株主の皆様におかれましては、**振替制度上で新株式が割当計算されますので、割当に際して一切の手続きは必要ございません。**「株式移転に伴う新株式割当ご通知」を平成 21 年 5 月中旬<予定>にご送付申し上げますので、ご所有株式数をご確認ください。また、株式移転に際しての株式の割当方法や端数株式の処分等につきまして、後記 1. のとおりご案内申し上げますのでご高覧ください。なお、本件につきましてご不明な点がございましたら、後記 4. の株主名簿管理人までお問い合わせください。

記

- コーエーテクモホールディングス株式会社株式の割当方法及び端数株式処分代金のお支払いについて
(1) 株主名簿への記載方法
ご所有の当社株式 1 株につき、コーエーテクモホールディングス株式会社の株式 0.9 株の割合をもって割当交付申し上げます。割当の結果生じる 1 株に満たない端数株式につきましては、一括取りまとめて法定の手続きにより売却処分し、端数株式に応じてその代金をお支払いいたします。
(ご参考)
現在ご所有の当社株式が、コーエーテクモホールディングス株式会社の新株式としてどのように割当されるかにつきましては下記の例をご参照ください。
例 現在当社株式を 1,023 株ご所有の場合
1,023 株 × 0.9 = 920.7 株
割当計算の結果、1 株以上となる 920 株につきましては、株主名簿に記録されます。(ただし、20 株につきましては、単元未満株式となるため証券取引所では売買できません。詳しくは、後記 2. および 3. をご参照ください。)
1 株に満たない 0.7 株につきましては、一括取りまとめて法定の手続きにより売却処分し、端数株式に応じて処分代金をお支払いいたします。
- 端数株式処分代金の支払時期について
割当計算の結果生じる 1 株に満たない端数株式の処分代金は、平成 21 年 5 月下旬にご送付の予定です。
- 単元未満株式の売却（コーエーテクモホールディングス株式会社による買取り）について
単元未満株式につきましては、ご希望により買取りの請求ができます。

- 証券会社等の一般口座でご所有されている単元未満株式の売却につきましては、お取引の証券会社等に、特別口座（※）でご所有されている単元未満株式の売却につきましては、後記 4. (3) の特別口座の**口座管理機関**（中央三井信託銀行株式会社）へ平成 21 年 4 月 1 日以降にお問い合わせください。
- 単元未満株式の買増制度について
コーエーテクモホールディングス株式会社は、単元未満株式の買増制度を導入しており、ご希望によりご所有の単元未満株式の数とあわせて単元株式（100 株）になる数の株式を買増請求することができます。
証券会社等の一般口座でご所有されている単元未満株式の**買増**につきましては、お取引の証券会社等に、特別口座でご所有されている単元未満株式の**買増**につきましては、後記 4. (3) の特別口座の**口座管理機関**（中央三井信託銀行株式会社）へ平成 21 年 4 月 1 日以降お問い合わせください。
- ご照会先
(1) 【株主名簿管理人】 中央三井信託銀行株式会社
【同 事務取扱所】
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目 8 番 4 号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
電話：0120-78-2031（フリーダイヤル）
【受付窓口】 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店
日本証券代行株式会社 本店および全国各支店
(2) 証券会社等の一般口座に関する諸手続き
証券会社等の一般口座をご利用の株主様は、お取引の証券会社等へお問い合わせください。
(3) 特別口座に関する諸手続き
特別口座でご所有の株主様は、特別口座の**口座管理機関**である中央三井信託銀行（電話 0120-78-2031）へお問い合わせください。
特別口座に関する住所変更、配当金振込指定等の用紙のご請求は、電話およびインターネットのホームページで 24 時間受付しております。（証券会社等の一般口座をご利用の株主様は、お取引証券会社へご照会ください。）
【フリーダイヤル】 0120-87-2031
【インターネット】 http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html
- コーエーテクモホールディングス株式会社への引き継ぎについて
現在、当社株式に関してお届けいただいている内容につきましては「コーエーテクモホールディングス株式会社」株式に関するものとして引き継がせていただきます。
ただし、当社及び株式会社コーエー双方の株主様で、配当金振込指定先が両社でそれぞれ異なる場合は、株式会社コーエーでご指定された口座が優先されます。
また、当社及び株式会社コーエー双方の株主様で、配当金の受領に関し、銀行振込とゆうちょ銀行の配当金領収証とを別々にご利用されている場合は、銀行振込が優先されますのであらかじめご了承ください。以上

主な沿革

1967年 7月
1970年 3月
1981年 3月
1986年 1月
4月
7月
11月
1988年 7月
12月
1989年 2月
3月
1992年 7月
12月
1994年 3月
1996年 7月
9月
1997年 7月
9月
1998年 7月
1999年 4月
2000年 3月
11月
12月
2001年 3月
10月
2002年 2月
4月
2003年 1月
10月

会社設立(昭和42年7月31日)
直営AM施設第1号店を千葉県姉ヶ崎にOPEN
米国ロサンゼルスに現地法人 US.TEKKAN,INC.(現 TECMO,INC.)設立
初の AC『ブレアデス』発売
AC『テカン・ワールドカップ』発売
商号を **テクモ株式会社** に変更(昭和61年1月8日)
初の FC『マイティボンジャック』発売
FC『ソロモンの鍵』発売
FC『スーパースターフォース』発売
本社を東京都千代田区(現住所)へ移転
FC『忍者龍剣伝』発売
NES『TECMO BOWL』発売
NES『NINJA GAIDEN』発売
初の SFC『キャプテン翼III』発売
株式を日本証券協会に店頭登録(平成4年12月22日)
株式市場より25億円調達
第一回無担保転換社債を発行 50億円調達
PS『刻命館』発売
PS『ギャロップレーサー』(シリーズ第1弾)発売
PS『モンスターファーム』(シリーズ第1弾)発売
SS『DEAD OR ALIVE』(シリーズ第1弾)発売
PS『影牢〜刻命館 真章〜』発売
「モンスターファーム 〜円盤石の秘密〜」TVアニメ放送開始
東京証券取引所第二部上場(平成12年3月22日)
初の PS2『DEAD OR ALIVE 2』(シリーズ第2弾)発売
初のパチンコ向け液晶画面ソフト『CR仙人パラダイスZ1』
初のパチスロ向けソフトウェア『ルクソール』
東京証券取引所第一部上場(平成13年3月1日)
代表取締役会長に 柿原 彬人 就任
初の Xbox『DEAD OR ALIVE 3』発売
アミューズメント施設運営事業部門を
当社連結子会社のテクモウェーブ株式会社へ営業譲渡
Xbox『DEAD OR ALIVE Xtreme Beach Volleyball』発売
パチスロ向け液晶画面ソフト『スーパーブラックジャック』



ソロモンの鍵



ギャロップレーサー



モンスターファーム



DEAD OR ALIVE 3



テカン・ワールドカップ



TECMO BOWL



DEAD OR ALIVE



影牢〜刻命館 真章〜



スーパーブラックジャック

2004年 3月
7月
8月
11月
2005年 6月
7月
9月
12月
2006年 1月
2月
3月
7月
11月
12月
2007年 3月
6月
7月
10月
11月
2008年 3月
4月
6月
8月
9月
11月
2009年 12月
1月
3月

Xbox『NINJA GAIDEN』発売
2,000千株の公募増資を実施 21億円調達
当社連結子会社のテクモウェーブ株式会社が株式会社ゼットプロジェクト(現 超ワールドサッカーネットコミュニケーションズ株式会社)を子会社化
オンライン3D対戦格闘ゲーム Xbox『DEAD OR ALIVE Ultimate』発売
PS2『影牢II -Dark illusion-』発売
パチスロ向け液晶画面ソフト『リオデカーニバル』
PS2『零〜刺青の聲〜』(シリーズ第3弾)発売
初の DS『タッチde楽勝!パチスロ宣言』発売
Xbox『NINJA GAIDEN Black』発売
PS2『モンスターファーム5 サーカスキャラバン』(シリーズ第5弾)発売
初の PSP『KARAKURI』発売
初の Xbox360『DEAD OR ALIVE 4』発売
代表取締役社長に 安田 善巳 就任
中期経営計画「テクモビジョナリー2010」策定
パチスロ向け液晶画面ソフト『真モグモグ風林火山』
代表取締役会長 柿原 彬人 逝去(平成18年7月18日)
Xbox360『DEAD OR ALIVE Xtreme 2』(シリーズ第2弾)発売
初の Wii『スイングゴルフ パンヤ』発売
初の PC『Heroes of Annihilated Empires Episode I〜黄泉の国 アトランティス〜』発売
代表取締役会長に 柿原 康晴 就任
PC 初のPCオンラインゲーム『WarRock』正式サービス開始
初の PS3『NINJA GAIDEN Σ』発売
DS『かいて しゃべって はじめよう!モンスターファームDS』発売
DS『DS西村京太郎サスペンス 新探偵シリーズ 京都・熱海・絶海の孤島 殺意の罟』発売
Wii『スイングゴルフ パンヤ 2ndショット!』発売
DS『NINJA GAIDEN Dragon Sword』発売
DS『親子で遊べるDS絵本 うっかりベネロベ』発売
DS『DS山村美紗サスペンス 舞妓小菊 記者キャサリン 舞臺屋石原明子 古都に舞う花三輪 京都殺人事件ファイル』発売
Xbox360『NINJA GAIDEN 2』発売
DS『MonsterFarm DS2 甦る!マスターブリーダー伝説』発売
代表取締役会長兼社長に 柿原 康晴 就任
株式会社コーエーとの経営統合を発表
DS『ノスタルジオの風』発売
DS『DS 西村京太郎サスペンス2 新探偵シリーズ 金沢・函館・極寒の峡谷 復讐の影』発売
DS『TECMO BOWL: KICK OFF』北米にて発売
株式会社コーエーと共同でコーエーテクモホールディングス株式会社を設立することを発表
Wii『アルゴスの戦士 マッスルインバクト』発売
代表取締役社長に 阪口 一芳 就任
臨時株主総会において完全親会社コーエーテクモホールディングス株式会社を設立することを承認可決
DS『相棒DS』発売
コーエーテクモホールディングス株式会社の設立に伴い上場廃止



タッチde楽勝!パチスロ宣言



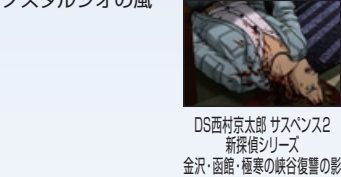
モンスターファーム5
サーカスキャラバン



スイング ゴルフ パンヤ



ノスタルジオの風



DS西村京太郎 サスペンス2
新探偵シリーズ
金沢・函館・極寒の峡谷復讐の影

AC … 業務用ソフト / FC … ファミリーコンピュータ用ソフト / NES … 北米向けファミリーコンピュータ用ソフト / SFC … スーパーファミコン用ソフト / PS … プレイステーション用ソフト / SS … セガサターン用ソフト / PS2 … プレイステーション2用ソフト / Xbox … Xbox用ソフト / PSP … プレイステーション ポータブル用ソフト / DS … Nintendo DS用ソフト / Xbox360 … Xbox 360用ソフト / PS3 … プレイステーション3用ソフト / Wii … Wii用ソフト / PC … PC向けソフト



NINJA GAIDEN
Black



DEAD OR ALIVE 4



NINJA GAIDEN Σ



DS西村京太郎 サスペンス2
新探偵シリーズ
金沢・函館・極寒の峡谷復讐の影

© Kazushi Hagiwara / SHUEISHA
© TECMO, LTD.

超絶剣技が唸りをあげる！
かつてない死闘が君を強くする！！
巨大な魔法の熾烈な応酬！

BASTARD!!
ONLINE

2009 年 サービス開始予定

DOR ONLINE

PC オンラインで実現した
格闘世界！！

KIN(アバター)で広がる
コミュニティー

進化した格闘ゲームに挑め！！

2009 年 日本上陸予定！！

©TECMO, LTD.

DOR ONLINE



TECMO

NINTENDO DS

19年前の連続殺人事件が、再び幕をあける。

1990年6月1日、未明。

「ジェイ、助けて!」

事件の夜、彼が最後に聞いたのは、そう叫ぶ弟の声だった。

燃え盛る炎の中、彼は父親と母親と弟を失い、

＜プロヴィデンス連続殺人事件＞のただ一人の生存者となった。

両親はなぜ殺されなければならなかったのか？

弟はどこへ消えたのか？

そして、彼だけがなぜ生き残ったのか？

事件から19年、

FBIの特別捜査官となった彼は、

残された謎を今も追い求めている。

彼の名はジョナサン・ウェーバー。

人は彼をジェイと呼ぶ。

AGAIN
FBI 超心理捜査官

2009年 発売予定

ニンテンドーDS 専用ソフト / 海外ドラマアドベンチャー / 1人用 / 価格未定



©TECMO, LTD. 2009

NINTENDO DS・ニンテンドーDSは任天堂の登録商標です。

詳しい情報はこちら

<http://www.tecmo.co.jp/product/again/>